

【書く・なぞる】俳句 与謝蕪村 一

春の海 ひねもすのたり のたりかな

菜の花や 月は東に 日は西に

五月雨や 大河を前に 家二軒

夕立や 草葉をつかむ 風の音

春雨や 隣の人も 旅人と